

ふなばしタウンレポート

このレポートは、幅広く市民の皆さまの声をお聞きし、市政に反映するために、令和6年9月に実施した「船橋市市民意識調査」の主な結果をとりまとめたものです。

船橋市では、魅力あるまちづくりをめざし、市民の皆さまと一緒に今後の施策を展開してまいりたいと考えております。

＜「船橋市市民意識調査」の概要＞

- (1) 調査対象 船橋市在住の満18歳以上の男女3,000人
- (2) 標本抽出 住民基本台帳から性別、年齢、地域などを考慮して無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送法（郵送配布－郵送回収）
- (4) 調査期間 令和6年9月6日（金）～9月30日（月）
- (5) 有効回収数 1,321人（44.0％）

◆集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0％にならない場合がある。

◆（n）は、基数となるべき実数であり、設問に対する回答者数である。

◆回答の比率（％）は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0％を超えることがある。

◆本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

回答者のプロフィール

（１）性別

	基数	構成比 (%)
1. 男性	505	38.2
2. 女性	758	57.4
3. その他	6	0.5
(無回答)	52	3.9
合 計	1,321	100.0

（２）年齢

	基数	構成比 (%)
1. 18～29 歳	140	10.6
2. 30～39 歳	165	12.5
3. 40～49 歳	229	17.3
4. 50～59 歳	286	21.7
5. 60～69 歳	203	15.4
6. 70 歳以上	247	18.7
(無回答)	51	3.9
合 計	1,321	100.0

（３）居住地区

	基数	構成比 (%)
1. 南部地区	249	18.8
2. 西部地区	319	24.1
3. 中部地区	155	11.7
4. 東部地区	342	25.9
5. 北部地区	199	15.1
(無回答)	57	4.3
合 計	1,321	100.0

船橋市 市長公室 市民の声を聞く課

〒273-8501 船橋市湊町 2-10-25 ☎ 047 (436) 2784

ホームページ <https://www.city.funabashi.lg.jp/>

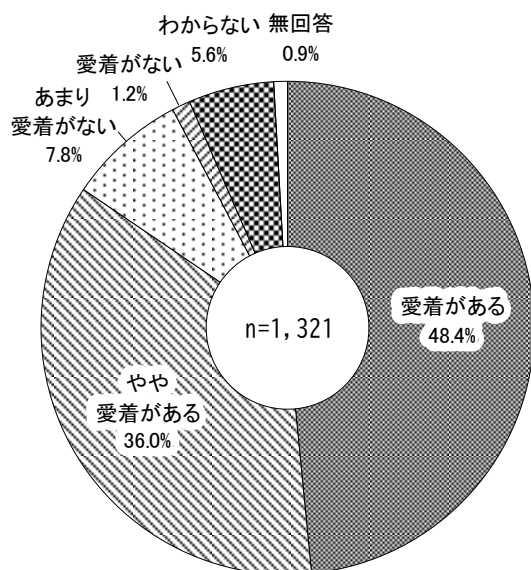
メールアドレス shiminnokoe@city.funabashi.lg.jp

令和7年2月

1 住みごころについて

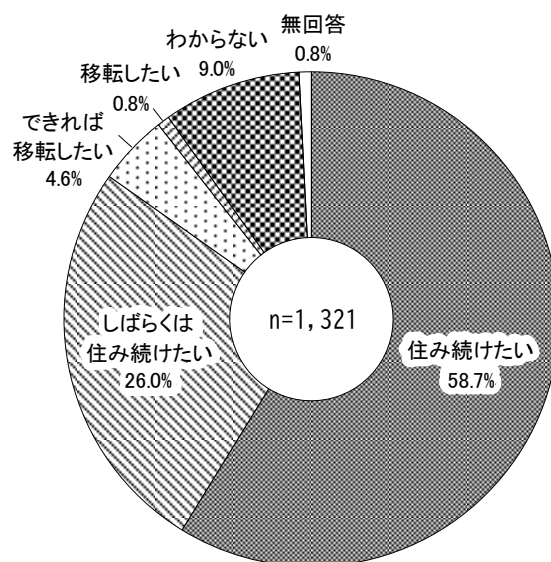
(1) 船橋市への愛着

◇「愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた割合は、8割を超えている



(2) 船橋市への定住意向

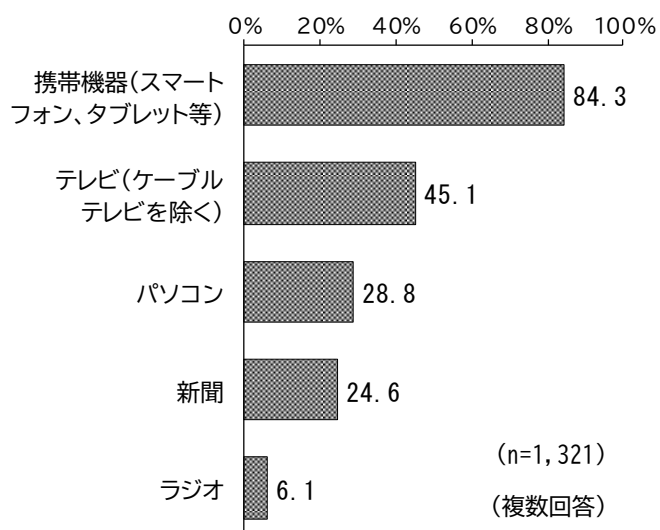
◇「住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」を合わせた割合は、8割を超えている



2 広報活動について

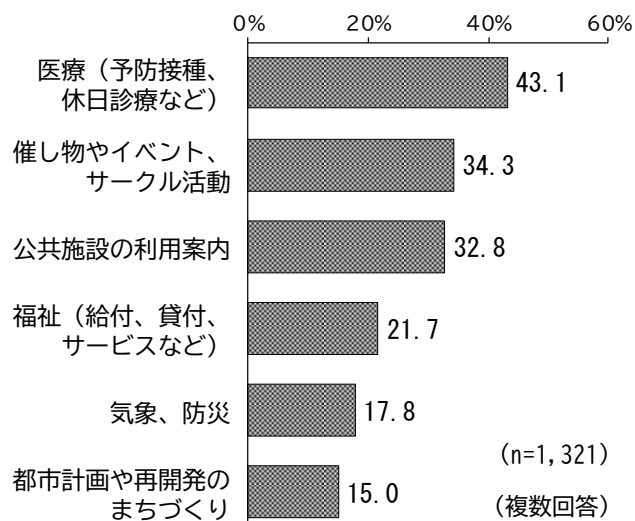
(1) 情報入手するためによく利用するもの（上位5項目）

◇「携帯機器（スマートフォン、タブレット等）」の割合が最も高く、8割を超えている



(2) 広報紙やホームページで知りたい情報（上位6項目）

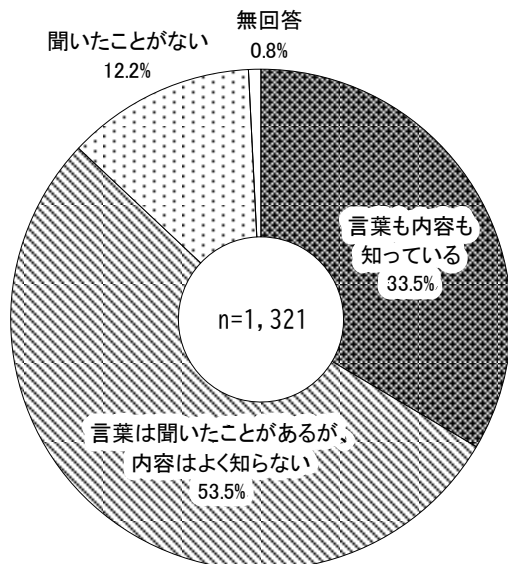
◇「医療（予防接種、休日診療など）」の割合が最も高く、4割を超えている



3 生涯学習について

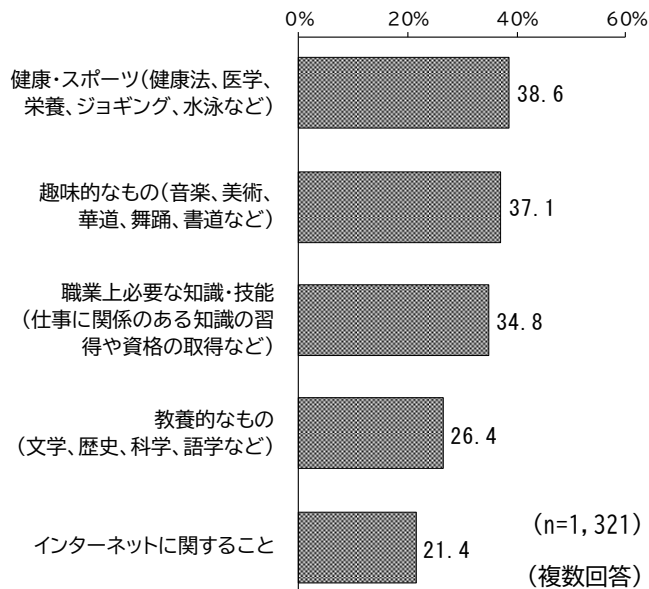
(1) 生涯学習の認知度

◇「言葉は聞いた事があるが、内容はよく知らない」が5割を超えている



(2) 新たに学習したいこと(上位5項目)

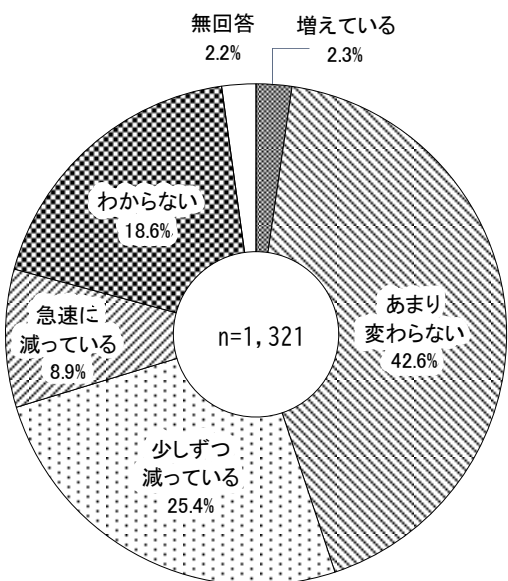
◇「健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)」が4割弱となっている



4 「公園」と「緑」について

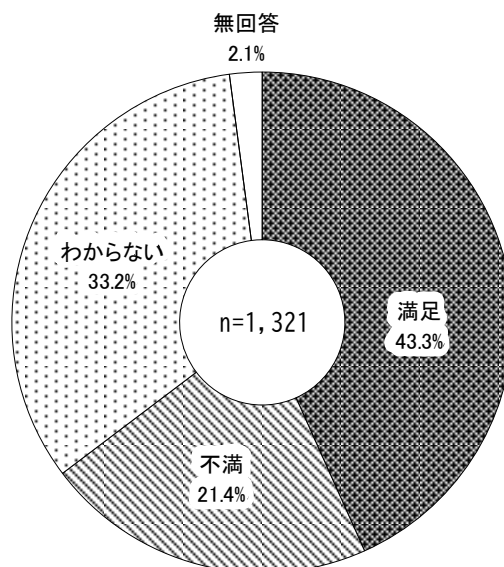
(1) 緑の量の変化

◇「少しずつ減っている」と「急速に減っている」を合わせた割合は、3割を超えている



(2) 近隣の公園の満足度

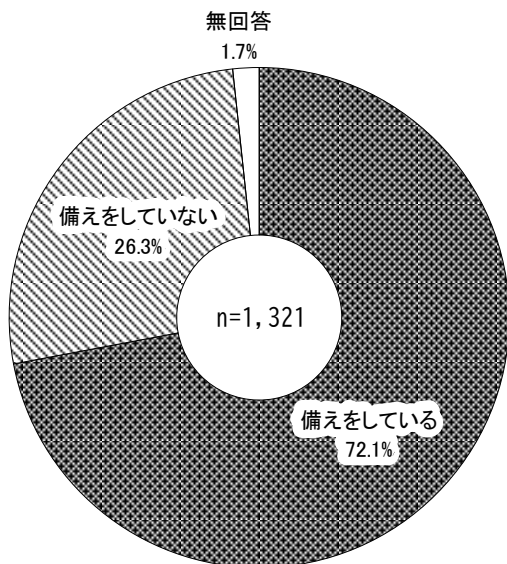
◇「満足」が4割を超えている



5 災害への備えについて

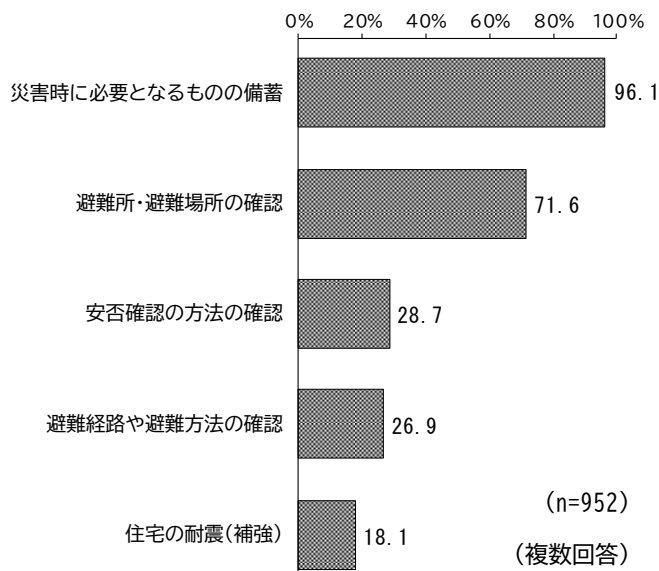
(1) 日頃の災害への備え

◇「備えをしている」が7割を超えている



(2) 備えの具体例（上位5項目）

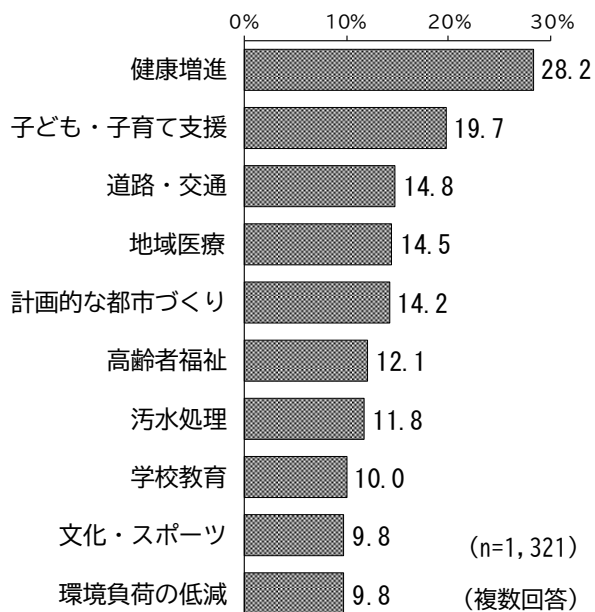
◇「災害時に必要となるものの備蓄」が9割を超えている



6 市の施策について

(1) ここ数年でよくなった市の施策（上位10項目）

◇「健康増進」が最も高く、3割弱となっている



(2) 力を入れるべき市の施策（上位10項目）

◇「道路・交通」が最も高く、5割近くとなっている

